



学校だより

4月号

令和3年4月7日

希望に満ちた、春です。

校長 青木 和裕

西門周りには、チューリップや菜の花など200本以上の花が、子どもたちの進級をお祝いするかのように咲き誇っています。この美しい花々は、「はなさぼ」の皆様が子どもたちと一緒に植えたもので、「瀬谷オープンガーデン2021」の会場にもなっています。



61名の新1年生を迎え、全校児童482名で、二つ橋小学校の令和3年度が始まりました。新しい友達、新しい先生との出会い、希望に満ちた春です。

3月19日（金）に行われた卒業証書授与式。二つ橋小学校の顔であった、在校生を常に優しく導いてくれた6年生は、立派に巣立っていきました。当日の朝、1年生から5年生がそろって「お別れ式」に臨み、直接お別れの挨拶をすることができて、本当によかったと思います。卒業生の皆様の、新たなステージでのご活躍をお祈りしています。

昨年度末の学校説明会でお知らせしましたが、二つ橋小学校では、今年度より学校運営協議会を設置しました。学校運営協議会は、保護者・地域の皆様と学校が目標を共有し、一定の権限と責任をもって学校運営に参画する仕組みです。実際に学校運営に資する活動を日頃より行っただきされている方を委員として、横浜市教育委員会に推薦させていただきました。

そして、昨年度より活動が始まったのが、「二つ橋小学校地域学校協働活動推進本部」（通称「ふたさぼ」「はなさぼ」）です。本校では、その中心となる学校・地域コーディネーターを三浦弘子様、若林佳代子様に務めていただいております。（お二人は横浜市教育委員会が開催する講座を受講し、その職を委嘱されています。）昨年6月の学校再開時から校内の消毒作業を今でも継続して行っただいたり、毎月8と7のつく日（花の日）には、花植え・水やり等を行っただいたり、「ふたさぼ」「はなさぼ」の皆様には、子どもたちのために献身的にご尽力いただきました。子どもたちの学びや成長を支えたいという保護者、地域にお住まいの皆様、随時サポーターを募集していますので、ご登録いただければ幸いです。



「地域とともに子どもを育む学校づくり」
横浜市教育委員会 学校支援・地域連携課
リーフレットより一部抜粋

緊急事態宣言こそ解除されましたが、新型コロナウイルスの感染状況はまだまだ予断を許すものではありません。引き続き、学校では、感染拡大防止のための対策を続け、子どもたちが安心して学校生活を送れるように努めてまいります。保護者・地域の皆様には、今年度も、学校教育活動へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。